平成27年度 沼津工業高等専門学校シラバス

1年	科目	総合英語 A	講義	前期	担当	1-1,4,5 1-2,3	村松直子 村上真理
全学科共通	14日	General English A		2履修単位	153		IURAMATSU, Naoko IURAKAMI, Mari

授業の概要

中学校で学習した内容をふまえて4技能を使って英語で情報を受け、発することを主眼に置く、教科書の読解、音読、音読筆写、英作文、定期的な単語 テストを行う。ペアワークやグループワークを取り入れて積極的に英語を使う意欲と能力を養うことを目指す。英語のインプット量は検定教科書と付属教 材だけでは不十分であることから多読教材を適宜使用する。獲得した能力や授業で学習したことの定着度を試験で測る。

		目標	漂 説明			
	1 技術者の社会的役割と			:責任を自覚する態度		
本校学習・教育目標(本科のみ)		2 自然科学の成果を社会の要請に応えて応用する能力				
本权子自"教育日標(本行0007)		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	0	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計	画的に自己研鑽を継続する姿勢		
プログラム学習・教育目標	実践指針			実践指針のレベル		
(プログラム対象科目のみ)	(プログラム対		象科目のみ)	(プログラム対象科目のみ)		

授業目標

教科書が扱う説明文や物語の概要を把握できる。

|教代書が扱う説明文で物語の概要を記録とさる。 語・句・文における基本的な強勢と文のイントネーションや区切りを正し〈理解して音読ができる。 後期開講の総合英語Bとを通じてTOEIC Bridgeで130点以上を取る英語力を身につける。 計画的に多読活動をする意欲と関心を養い、YL1.0以下の多読教材をwpmが100程度の速さで読んで内容の7割以上を理解する力をつける。 学習した文法や語彙を用いて自分の考えを易しい英文で表現することができる。

, a orcX/	5、日本で言いて口がので	ぎえを易しい英文で表現することができる。 					
		授業計画					
第1回	ガイダンス	guidance, test of First Drill, introduction to Chapter 1 (Coexistence)					
第2回	Chapter 1	Coexistence					
第3回	Chapter 1	Coexistence					
第4回	Chapter 1	Coexistence					
第5回	Chapter 2	Challenges & Dreams					
第6回	Chapter 2	Challenges & Dreams					
第7回	Chapter 2	Challenges & Dreams					
第8回	Chapter 3	The Science of Reading Aloud					
第9回	Chapter 3	The Science of Reading Aloud					
第10回	Chapter 3	The Science of Reading Aloud					
第11回	Chapter 4	Appreciating Japanese Culture					
第12回	Chapter 4	Appreciating Japanese Culture					
第13回	Chapter 4	Appreciating Japanese Culture					
第14回	復習	review exercises					
	前期中間試験						
第15回	テストの返却, Chapter 5	review of examination, Appreciating Japanese Culture					
第16回	Chapter 5	The Surprising History of Food					
第17回	Chapter 5	The Surprising History of Food					
第18回	Chapter 5	The Surprising History of Food					
第19回	Chapter 6	Friendship & Self-esteem					
第20回	Chapter 6	Friendship & Self-esteem					
第21回	Chapter 6	Friendship & Self-esteem					
第22回	Chapter 6	Friendship & Self-esteem					
第23回	Chapter 7	Saving the Environment					
第24回	Chapter 7	Friendship & Self-esteem					
第25回	Chapter 7	Saving the Environment					
第26回	Chapter 7	Saving the Environment					
第27回	Chapter 8	Creativity					
第28回	Chapter 8	Creativity					
第29回	TOEIC Bridge	Guidance of TOEIC Bridge					
	前期期末試験						
第30回	テストの返却、案内など	review of examination, announcement about homework during summer vacation, etc.,					
評価方法 と基準	定期試験 (前期中間、前期期末)70%、 平常点(授業に対する意欲と関心、提出課題、単語テスト、課題テスト)30%の重みとして評価し、6割以上の修得を合格とする						
教科書等	『NEW STREAM English Communication』(増進堂)、『NEW STREAM English Communication WORKBOOK』(増進堂)、『Word-Meister 英単語・熟語3000』(第一学習社)、『TOEIC Bridge 公式ガイド&問題集 新装版』(TOEIC運営委員会)、『ファーストドリル 高校英語 改訂版』(文英堂)、英語多読・多聴用図書、英和辞典						
	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。						
備考	2.授業参観される教員は当該授業が行われる少な〈とも1週間前に教科目担当教員へ連絡して〈ださい。						
		3.組によって担当教員が異なる為、組間に進度の違いが出ることがあります。					
	· ····· · · · · · · · · · · · · · · ·						